

| 設置期間 | 2023年4月～2026年3月 | | | |
|---------------------|---|--------|---------|---------|
| 研究課題名 | 高度経済成長期の生活史 | | | |
| (英 文) | Life history during high economic growth period | | | |
| 研究目的の概要 (400字程度) | <p>本研究班では、「暮らしの手帖社」に所蔵されている文字史料と視覚史料を分析することで、高度経済成長期日本の生活や文化について考えていきたい。近世以来続いていた暮らしのあり方は、急激な都市化とモータリゼーション、テレビの登場、さらには石油産業の発達でダイナミックに変化した。暮らしの手帖社には、台所、トイレ、お茶の間など、高度経済成長期の人々の暮らしがわかる写真や原稿が多数存在している。また、全国から集めた戦争の記録も多数残存しており、それらは経済成長期にどのように戦争体験が受け継がれ、あるいは、忘却されていくかについての貴重な史料とも言える。これらはすべて、雑誌『暮らしの手帖』を率いた花森安治やスタッフが取材したものである。これらの史料の整理にあたった暮らしの手帖社のスタッフにも加わってもらい、研究会を進めていきたい。</p> | | | |
| 研究会開催予定等 | 年10回 月 13:30-17:00 | | | |
| No. | 班長・副班長 | 氏 名 | 区分 | 所属 |
| 1 | 班長 | 藤原 辰史 | 所内 | |
| 2 | | 岩城 卓二 | 所内 | |
| 3 | | 酒井 朋子 | 所内 | |
| 4 | | 石井 美保 | 所内 | |
| 5 | | 小堀 聡 | 所内 | |
| 6 | | 福家 崇洋 | 所内 | |
| 7 | | 瀬戸口 明久 | 所内 | |
| 8 | | 菅原 百合絵 | 所内 | |
| 9 | | 須永 哲思 | 所内 | |
| 10 | | 李 英美 | 所内 | |
| 11 | | 岩島 史 | 学内（法人内） | 経済学研究科 |
| 12 | | 青木 聡子 | 国立大学 | 東北大学文学部 |
| 13 | | 西川 和樹 | 私立大学 | 同志社大学 |
| 14 | | 会田 綾子 | 民間機関 | 暮らしの手帖社 |
| 15 | | 難波 達巳 | 民間機関 | 暮らしの手帖社 |